

第3回 神保町シンポジウム

参加無料

定員 **280** 名
要事前申込

神保町と 本の文化の 未来

2025.10.23 (木)

18:00-20:00

出版クラブ 3階ホール (千代田区神保町)

神保町と本の文化のこれから。

本の文化、街の文化を守り、次の世代へつなぐために。

専門家とともに、未来の可能性を考えるシンポジウムです。



樋口 高頭
千代田区長



植村 八潮
専修大学文学部教授、博士



江草 貞治
株式会社有斐閣 代表取締役社長



金 承福
株式会社クオン 代表取締役



由井 緑郎
ALL REVIEWS株式会社
代表取締役社長

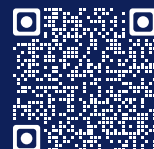
- 18:00-18:05 開会のご挨拶：上川陽子 活字文化議員連盟会長・衆議院議員
- 18:05-18:35 基調講演：「神保町の魅力を世界に（仮題）」樋口高頭（千代田区長）
- 18:35-18:55 神保町関連プロジェクト活動報告
加藤聡 東京文化資源会議ディレクター（大阪大学特任研究員）
松木修一 出版文化産業振興財団専務理事
山口寿一 文字・活字文化推進機構理事長
- 18:55-19:55 座談会「本の文化・街の文化の新しい方向性：神保町から考える」
植村八潮（専修大学文学部教授）：司会
江草貞治（株式会社有斐閣 代表取締役社長）
金承福（株式会社クオン 代表取締役）
由井緑郎（ALL REVIEWS株式会社 代表取締役社長）
- 19:55-20:00 閉会のご挨拶：吉見俊哉 東京文化資源会議会長（國學院大学教授）



参加ご希望の方はQRコードまたは下記URLよりご登録ください。

●参加無料 ●要事前申込

<https://jimbocho-symposium251023.peatix.com>



主催 東京文化資源会議 <https://jimbocho.site/>

共催 神保町文化発信会議

協賛 読売新聞東京本社

— 登壇者 speakers —

基調公演



樋口 高顕 Takaaki Higuchi

千代田区長

昭和57年8月生まれ(43歳)。家族は妻と娘。巣鴨学園高校、京都大学法学部卒業。
IT企業、都議会議員を経て、2021年より現職(23区最年少区長、現在2期目)。現場主義を旨とし、年に一度、清掃車でごみ収集作業に従事。コロナ禍の飲食店を応援するため、神田カレースタンプラリー全124店を食べ歩いた。

座談会
司会

植村 八潮 Yashio Uemura

専修大学文学部教授、博士(コミュニケーション学)

東京電機大学出版局勤務、同局長を経て、2012年より専修大学教授および出版デジタル機構代表取締役役に就任。2014年6月出版デジタル機構取締役会長を退任し、現在に至る。専門は出版学で日本の電子書籍・電子図書館の研究・普及・国際標準化に長らく携わってきた。最近では、読書バリアフリーに取り組んでいる。近著に『電子図書館・電子書籍サービス調査報告2024』(共編著、樹村房、2025)

座談会
スピーカー

江草 貞治 Sadaharu Egusa

株式会社有斐閣 代表取締役社長

1969年生まれ。幸いにも本を読むことに制限のない家に育ち、マンガに育てられる。
高校までは神保町近隣で育ち、50年間の街の変遷を目の当たりにしている。総合出版社勤務後に家業である専門書出版社・有斐閣入社。最近の関心事は寄席。

座談会
スピーカー

金 承福 Kim Seungbok

株式会社クオン 代表取締役

大韓民国全羅南道・靈光郡生まれ。ソウル芸術大学文芸創作科で現代詩を専攻。1991年、日本へ留学。日本大学芸術学部文芸科卒業。広告代理店勤務後、2000年、web制作会社を運営後、2007年、出版社「クオン」を設立。韓国文学一作目としてハン・ガン著『菜食主義者』を出版。2015年、韓国語の書籍、韓国関連本を専門に扱う「チェッコリ」を、東京・神保町にオープン。一般社団法人 K-BOOK 振興会の専務理事も兼務する。

座談会
スピーカー

由井 緑郎 Rokuro Yui

ALL REVIEWS 株式会社 代表取締役社長

1982年生まれ。慶應義塾大学 文学部(仏文学専攻)卒業。
父はフランス文学者の鹿島茂。
広告代理店、リクルートでメディア事業に携わった後、2017年7月、プロデューサーとして書評サイト「ALL REVIEWS」を立ち上げ、2022年3月、シェア型書店「PASSAGE by ALL REVIEWS」を開業。

